

第4章 計画の推進方策

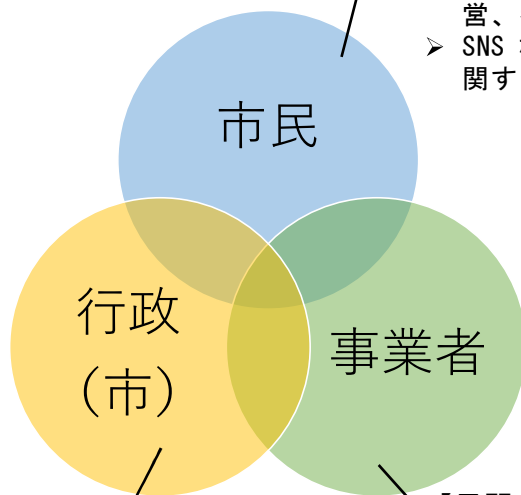
1 推進体制

全体構想や地域別構想で示したまちづくり方針の実現に向け、行政だけでなく、市民や事業者などを含めた協働によるまちづくりを進めていきます。

■協働によるまちづくりの推進体制

【市民や市民団体などの役割】

- 市民や市民団体（自治会、ボランティア団体、NPO など）は、まちづくりに様々な形で参画し、地域の魅力を高めていくことが望まれます。
- 説明会や公聴会、パブリックコメントなどへの参加
 - 地域のイベントなどの企画・運営、参加
 - SNS などを活用した地域の魅力に関する情報発信 …など



【行政（市）の役割】

市は、市民や事業者などとの協働によるまちづくりに向け、行政主体による取組の推進のみならず、市民や事業者が主体となった取組への支援やまちづくりに関する情報発信などに努めるとともに、国や県などの関連機関も含めた連携体制の構築を行います。

- 各種事業や規制・誘導などの施策推進
- 説明会や公聴会、パブリックコメントなどの実施
- まちづくり活動への支援
- まちづくりに関する担い手の育成
- 国や県などの関連機関との連携 …など

【民間企業などの事業者の役割】

民間企業などの事業者は、各企業の特色を活かした地域への貢献が望まれます。

- 街づくり協定などの遵守
- 地域住民との積極的な交流機会の創出
- CSR 活動などを通じた地域への貢献
- PPP や PFI などによる官民連携 …など

2 進捗管理

本計画の推進にあたっては、PDCA サイクルによる評価を行いながら、必要に応じて見直し・改定を行います。

また、上位関連計画の構想期間や見直しのタイミングなども考慮し、整合をとりながら取り組んでいきます。

■PDCAサイクル



■進捗管理スケジュール

年次	...	令和2年 (2020年)		令和12年 (2030年)		令和22年 (2040年)	...
一宮市都市計画 マスタープラン		★ 計画改定		★ 計画改定(予定)		★ 計画改定(予定)	
参考：上位関連計画							
一宮市総合計画	H30 ★ 策定	第7次総合計画 前期5年	基本構想 後期5年	R10 ★ 策定 (予定)	第8次総合計画 前期5年	基本構想 後期5年	R20 ★ 策定 (予定)
尾張都市計画区域 マスタープラン	基準年 H30			目標年次 令和12年			
一宮市 立地適正化計画	H31 ★ 策定	概ね5年ごとに効果検証			R7 ★ 防災指針策定(予定)	★中間目標 (必要に応じて 見直し・改定)	R22 ★最終目標 改定(予定)